

令和元年度 九州中学生バドミントン大会及び全日本中学生バドミントン大会
の選手選考基準について

1 大会競技方法

九州中学生バドミントン大会、全日本中学生バドミントン大会は男女混合の団体戦で行われる。
各都道府県対抗2単3複（男子単一女子単一男子複一女子複一混合複）で、男女単複は兼ねられない。
混合は単複の選手が兼ねることができる。

2 チーム構成

チームは本協会に登録している中学1、2年生の中から、原則男女各4名の計8名で構成する。今年度は、九州中学生バドミントン大会、全日本中学生バドミントン大会に1チーム参加する。

3 選考基準

選手選考については、選手の実績を参考に強化委員会が推薦し、理事会で決定する。

推薦者については、鹿児島県中学生新人バドミントン大会（令和元年11月2日～4日開催）や選考会（令和元年11月）、強化練習での結果及び態度で決定する。

推薦者の決定については、以下の通りとする。

- (1) 県中学生新人大会において、共通の部シングルス1、2位の選手2名を推薦する。
- (2) 県中学生新人大会において、共通の部シングルス3～6位、共通の部ダブルス1、2位ペア及び中学強化部が推薦する選手（怪我や病気等で大会結果が出せなかったと考えられる選手）で11月中にダブルスの競技力で推薦者選考会を行い、2名を推薦する。

4 選考条件

- (1) 第13回九州中学生バドミントン大会（令和元年2月22・23日、福岡県）、第20回全日本中学生バドミントン大会（令和元年3月27～29日、東京都）に参加すること
- (2) 競技力向上のために強い熱意をもっていること
- (3) 自己管理能力を有し、責任ある行動ができること
- (4) 学校生活のすべてを真面目に取り組んでいること
- (5) 学校生活のルールやマナーを積極的に守っていること
- (6) スポーツ安全保険に加入していること

5 その他

- (1) 九州中学生バドミントン大会において、エントリーチーム数が足りていない等の理由でBチームを編成することがある。Bチームを編成する場合は「3 選考基準 (2)」を変更して、共通の部シングルス3～8位、共通の部ダブルス1、2位ペア及び中学強化部が推薦する選手で11月中にダブルスの競技力で推薦者選考会を行い、Aチーム2名、Bチーム4名を推薦する。
- (2) 監督及びコーチは中学部強化委員が務める。

【令和元年度中学部強化委員】

杉岡 和正（東桜島中学校）	川原 裕美子（川内北中学校）
橋野 奈々代（城西中学校）	石原 裕介
山本 さと子（緑丘中学校）	上山 さやか